



○ 食育



KC 校では 10 日の土曜日に小学生の家族を対象にして食育教室を開催しました。インフルエンザの関係からか、満員とはなりませんでしたが、参加した子どもたちは期待感でいっぱいの顔で来校してきました。はじめのあいさつのとき、周りにコックコートをきた大きな 2 年生がずらりと並んでいたので私は「今日はお兄さんお姉さんと一緒に作りましょう。ああ見えて根はみんな優しいです安心してください。」というようなことをアドリブで付け加えてみました。学生たちはどんな気づきを持ったでしょうか。食育ですから作るだけではなく、栄養や食材などの学びもクイズ形式で行いました。

○ 自校自贊

ハラン（葉蘭） YC 校の玄関には輪飾りと一緒にハランの飾り切りを添えました。二十日近く経過しましたがそれほどしおれませんでした。輪飾りをしまった後、もう少し複雑に切ったものを置いてみました。今回はどれくらいの期間“もつ”でしょうか。 次に AI による概要説明文を紹介します。

「バラン」と「ハラン」は、プラスチック製や紙製の仕切りを「バラン」と呼び、植物の「ハラン（葉蘭）」の葉を加工したものや、その葉 자체を「ハラン」と呼びます。もともと寿司や弁当で使われていた本物の葉「ハラン」を模した「人造ハラン」が「バラン」と呼ばれるようになった経緯があり、現代では人工物を「バラン」、天然物を「ハラン」と区別することが多いです。

